

NETIS登録番号	技術名称		浚渫底泥高圧脱水処理システム			
QSK-080006-A	副題		浚渫土の大幅な減容化と有効活用			
分類1	港湾・港湾海岸・空港	土工	盛土工	土砂盛土	キーワード: 浚渫土の減容化、浚渫土の有効活用	
分類2	港湾・港湾海岸・空港	埋立工	埋立土工	土砂盛土		
開発目標		周辺環境への影響抑制、品質の向上、リサイクル性向上				
技術の位置付け	<input type="checkbox"/> 推奨技術 <input type="checkbox"/> 準推奨技術 <input type="checkbox"/> 活用促進技術 <input type="checkbox"/> 設計比較対象技術 <input type="checkbox"/> 少実績優良技術					
特許	<input checked="" type="checkbox"/> 有り (特許番号: 第3711293号) <input type="checkbox"/> なし					
技術賞, 審査証明等	<input type="checkbox"/> ものづくり日本大賞 <input type="checkbox"/> 国土技術開発賞 <input type="checkbox"/> 学会賞 <input type="checkbox"/> 建設技術審査証明					
問合せ先	会社名	りんかい日産建設株式会社			TEL	03-5476-1728
	住所	東京都港区芝2-3-8			E-MAIL	<a href="mailto:k-yamamoto@rncc.co.jp">k-yamamoto@rncc.co.jp</a>
	担当者	山本 健吾				
実績件数 H25.9.30現在	国土交通省		その他の公共機関		民間等	
	6件		7件		1件	

技術概要: (300字以内)

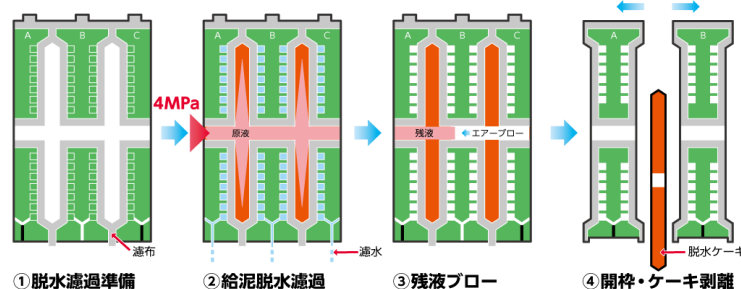
「浚渫底泥高圧脱水処理システム」は、港湾・河川・湖沼等に堆積する底泥を浚渫する工法と、高圧フィルタープレス(4MPa)とを組み合わせることによって、浚渫土を低含水比かつ高強度の土木材料に改良する機械式脱水処理システムです。浚渫土は、「浚渫底泥高圧脱水処理システム」によって高い濾過圧力(4MPa)による脱水処理が行なわれ、含水比を低くかつ高強度の脱水処理土に改質することができます。その結果、今まで課題であった、浚渫土の大幅な減容化と土木材料としての有効利用が可能となります。

「浚渫底泥高圧脱水処理システム」は、以下のような工事に適用できます。

- ・浚渫土の減容化処理工事(処分場の延命化・負荷低減など)
- ・浚渫土を埋立柱材(水中を含む)として活用する工事
- ・浚渫土を盛土材として活用する工事
- ・汚染浚渫土の中間処理工事
- ・浚渫土を植栽土壌として活用する工事
- ・浚渫土を港湾土木材料(腹付け土など)として活用する工事



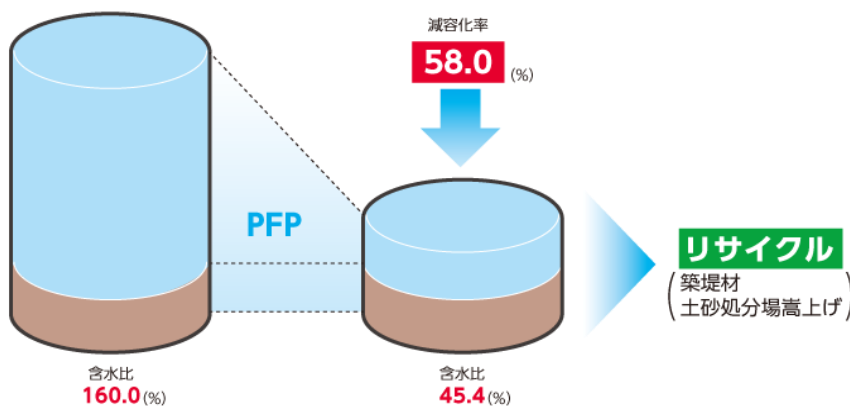
「浚渫底泥高圧脱水処理システム」を採用している  
新門司沖土砂処分場の築堤材製作工事



高圧フィルタープレスによる脱水処理

新門司沖土砂処分場の築堤材製作工事では、「浚渫底泥高圧脱水処理システム」によって、土砂処分場内の浚渫土を1/2~1/3まで減容化し、脱水処理土を土砂処分場の築堤材嵩上げ材( $\phi = 30^\circ$ ,  $c = 5kPa$ )として有効活用しています。

浚渫底泥高圧脱水処理システム (PFP)



脱水処理土